

高知県の経済概況

作成日

H28.12.16

統計課

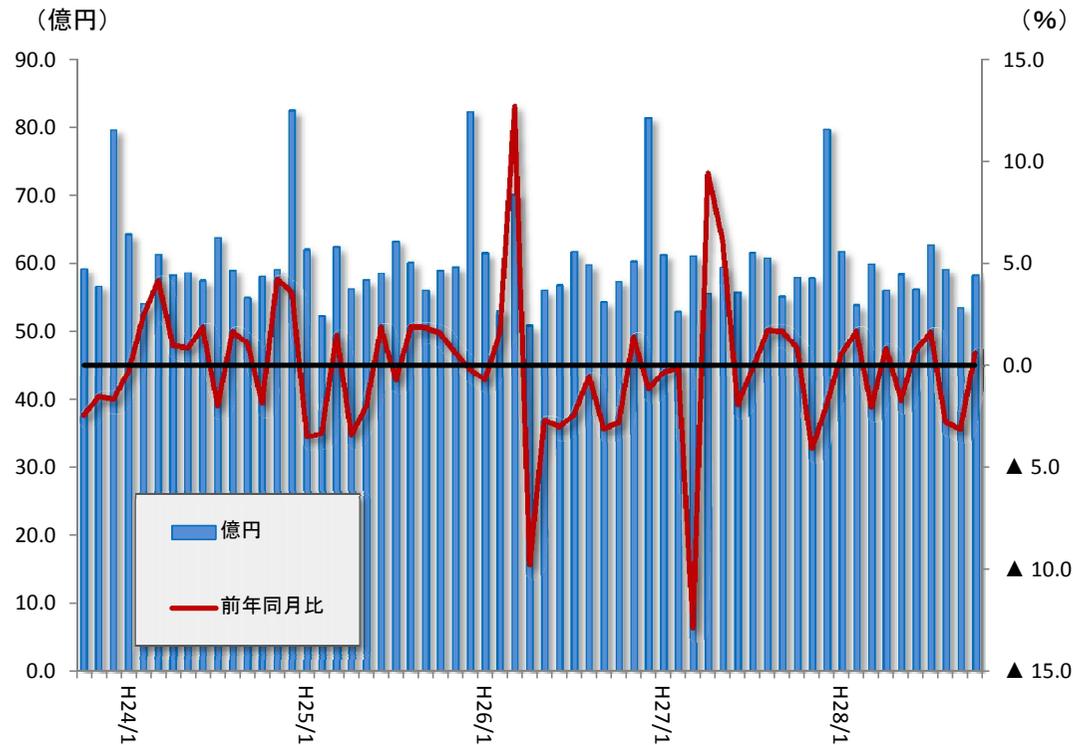
作成時点で公表されている県内経済に関係の深い指標を使い、下記6分野別に経済概況を取りまとめました。

<分野別の動向>

項目	動向 ※特に断りのない限り、指標の増減は対前年同月比を指す
消費	①大型小売店販売額3か月ぶりのプラス(10月) →百貨店販売額は3か月連続のマイナス(10月) ②コンビニエンスストア販売額はプラス(10月) ③家電大型専門店販売額は2か月連続のプラス(10月) ④ドラッグストア販売額は19か月連続のプラス(10月) ⑤ホームセンター販売額は3か月ぶりのプラス(10月) ⑥自動車販売は6か月連続のマイナス(10月) →登録車、軽自動車ともマイナス
投資	⑦住宅投資は、2か月ぶりのプラス(10月) ⑧公共投資は、2か月ぶりのプラス(11月)
生産	⑨鉱工業生産指数は、前月比プラス(9月)
雇用・所得	⑪有効求人倍率は、1.12倍で前月比プラス(10月) ⑫有効求人数は、19か月連続のプラス(10月) ⑬現金給与総額指数は、2か月ぶりのマイナス(9月) ⑭所定外労働時間指数は、3か月連続のプラス(9月) ⑮常用雇用指数は、10か月連続のプラス(9月) ⑯雇用者所得指数は、3か月連続のプラス(9月)
物価	⑰高知市消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は100.0で、10か月連続の下落(10月) ⑱全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)は99.8で、8か月連続の下落(10月)
金融・倒産	⑲国内銀行の県内貸出残高は、2か月連続のマイナス(10月) ⑳企業倒産の前月比は、件数、負債総額ともにプラス(11月)

大型小売店販売額(10月)

「衣料品」、「その他の商品」などで前年を下回ったものの、「飲食料品」などで前年を上回り、全体としては3ヵ月ぶりに前年を上回った。高知大丸は、10月に遅らせたカード会員向けセールも高い気温と雨の日が多かったことが響き、3ヵ月連続のマイナスだった。



結果概要

<全体>

- ・58億3千万円。前年同月比+0.7% (24店舗)。
- ・3ヵ月ぶりのプラス。

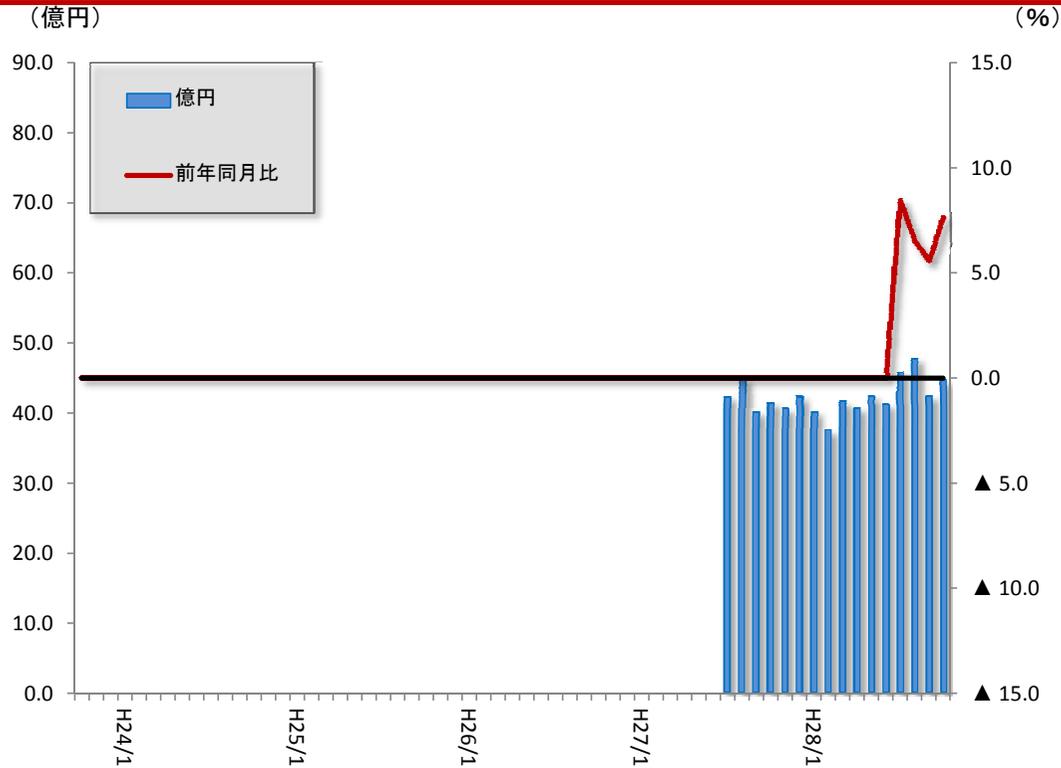
	(億円・%)					
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
販売額	58.4	56.2	62.6	59.2	53.5	58.3
前年同月比	▲ 1.7	0.8	1.6	▲ 2.8	▲ 3.1	0.7

指標解説

- ・売場面積が1500m²以上の百貨店とスーパーの販売額。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

(四国経済産業局)

コンビニエンスストア販売額(10月)



※平成27年7月より公表開始。

(四国経済産業局)

結果概要

<全体>

・44億6千万円。前年同月比+7.6%(276店舗)。

(億円・店・%)

	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
販売額	42.4	41.2	45.8	47.7	42.4	44.6
前年同月比	-	-	-	6.5	5.6	7.6
店舗数	268	269	270	275	275	276
前年同月比	-	-	-	5.0	5.0	5.3

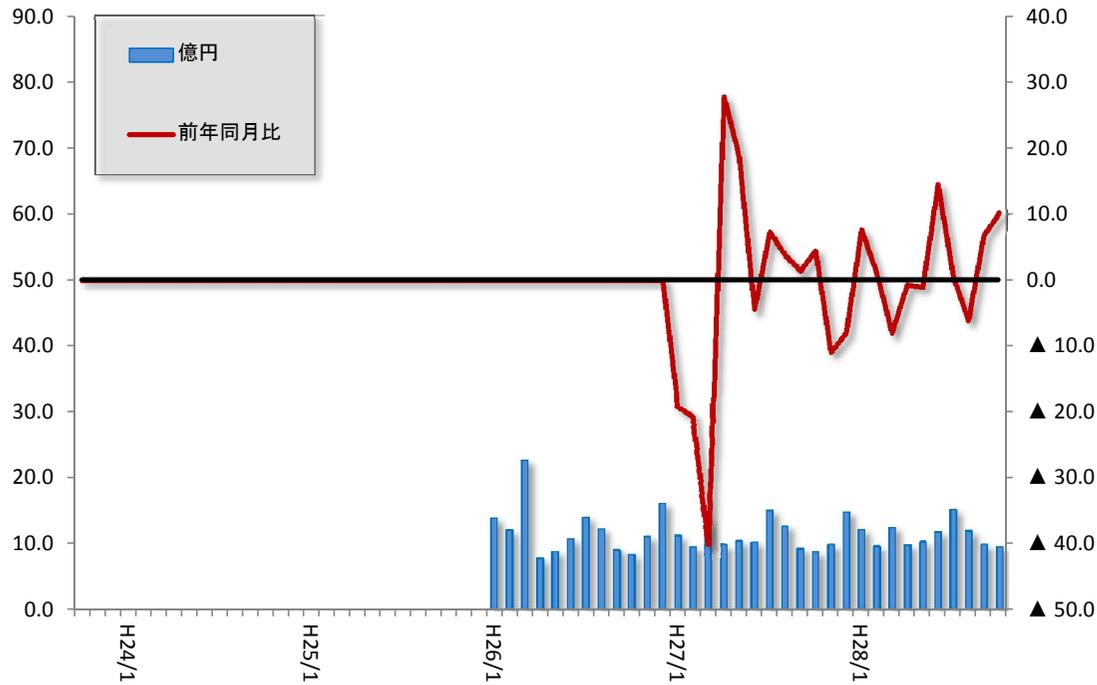
指標解説

・直営やフランチャイズ・チェーン店などの形態に関係なく、全国に500店舗以上を有するコンビニの高知県内の販売額。

家電大型専門店販売額(10月)

(億円)

(%)



※平成26年1月より公表開始。

(四国経済産業局)

結果概要

<全体>

- ・9億5千万円。前年同月比+10.1%(14店舗)。
- ・2か月連続のプラス。

(億円・店・%)

	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
販売額	10.3	11.7	15.1	11.9	9.8	9.5
前年同月比	▲ 1.1	14.4	0.5	▲ 6.2	6.7	10.1
店舗数	14	14	14	14	14	14
前年同月比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

指標解説

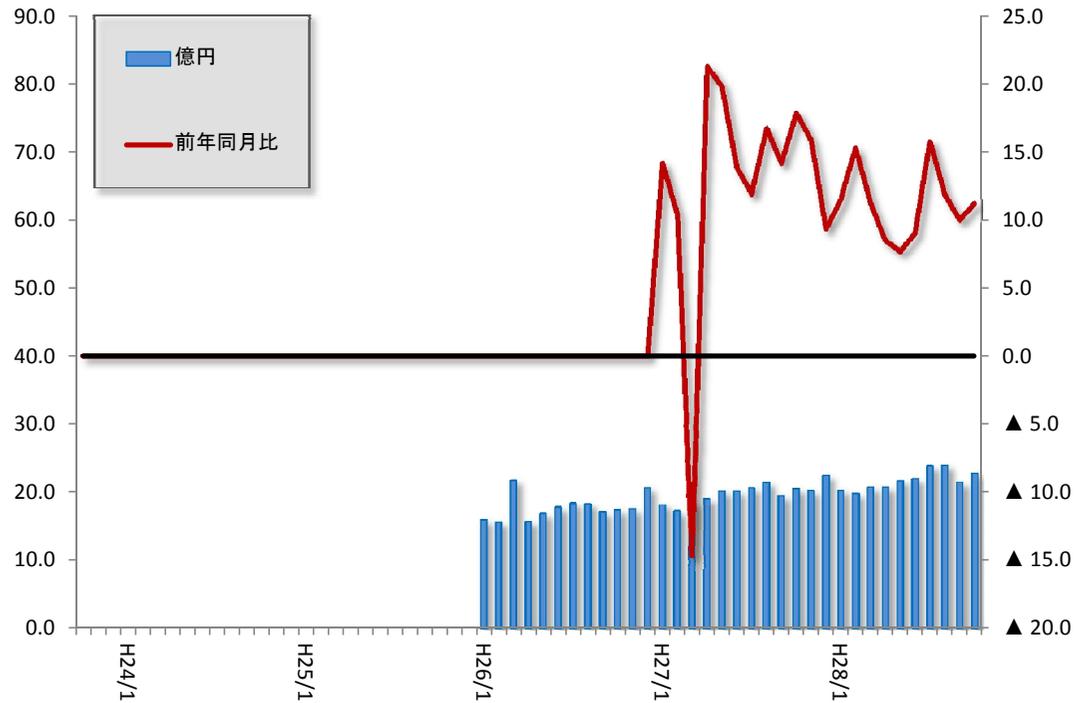
・売場面積500㎡以上の店舗を全国で10店舗以上有する家電大型専門店の高知県内の販売額。

③大型家電販売店

ドラッグストア販売額(10月)

(億円)

(%)



※平成26年1月より公表開始。

(四国経済産業局)

結果概要

<全体>

- ・22億7千万円。前年同月比+11.3%(72店舗)。
- ・19カ月連続のプラス。

(億円・店・%)

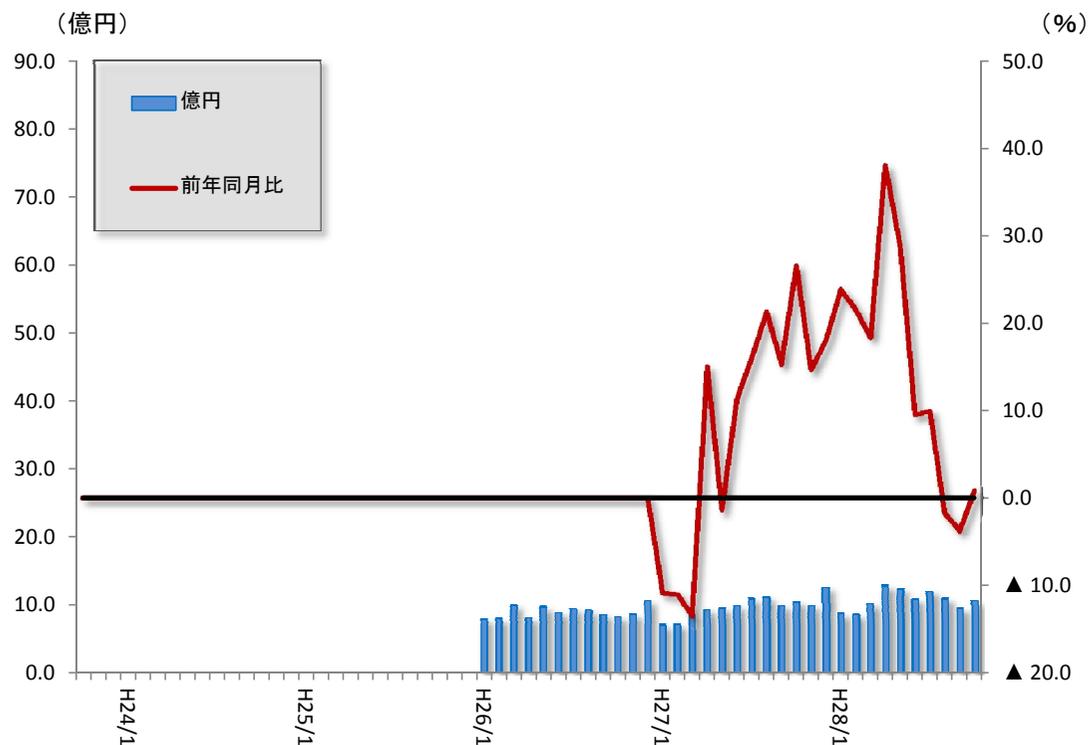
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
販売額	21.7	21.9	23.8	23.9	21.4	22.7
前年同月比	7.7	9.1	15.8	11.9	10.0	11.3
店舗数	68	69	71	71	71	72
前年同月比	6.3	7.8	10.9	10.9	10.9	9.1

指標解説

- ・全国で50店舗以上有するもしくは販売額が100億円以上のドラッグストアの高知県内の販売額。

④ドラッグストア

ホームセンター販売額(10月)



※平成26年1月より公表開始。

(四国経済産業局)

結果概要

<全体>

- ・10億5千万円。前年同月比+0.9%(40店舗)。
- ・3か月ぶりのプラス。

(億円・店・%)

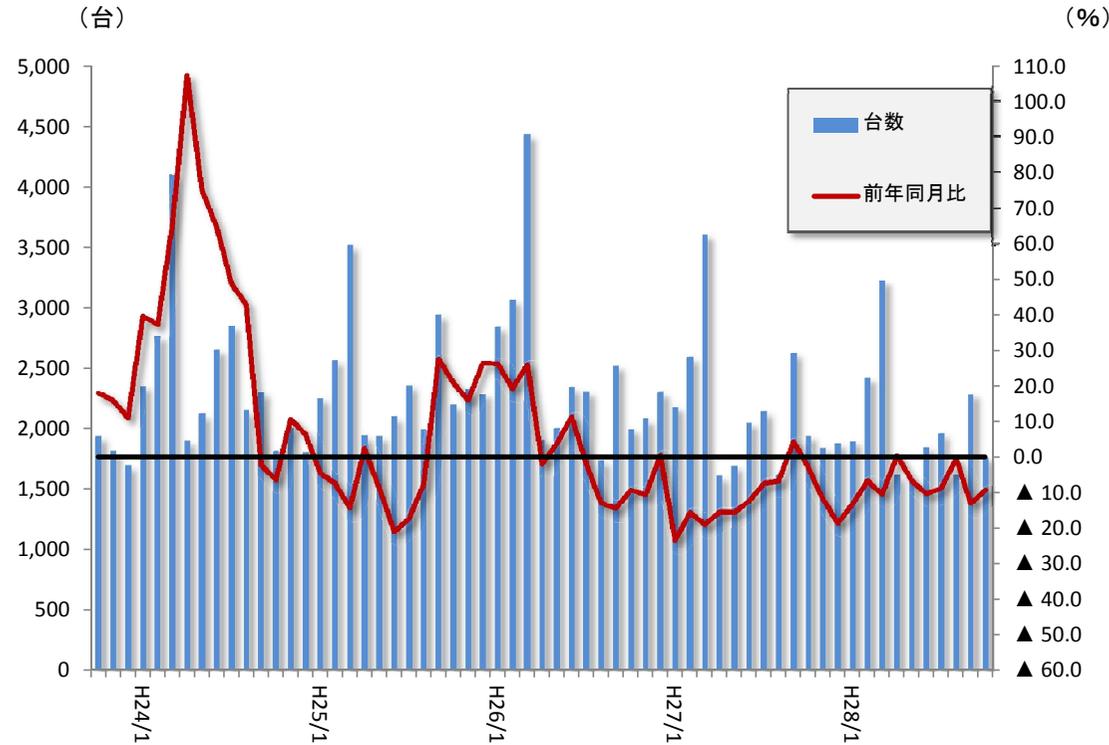
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
販売額	12.3	10.8	12.0	10.9	9.5	10.5
前年同月比	28.9	9.6	10.0	▲ 1.7	▲ 3.8	0.9
店舗数	40	40	40	40	40	40
前年同月比	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6

指標解説

・全国で10店舗以上有するもしくは販売額が200億円以上のホームセンターの高知県内の販売額。

新車登録・届出台数(10月)

登録車は前年比マイナスとなり、7カ月ぶりのマイナスとなった。
軽乗用車は前年比マイナスとなり、22カ月連続のマイナスとなった。



※平成23年12月～平成24年9月エコカー補助金

(四国運輸局)

結果概要

<全体>

・1,764台(普通479、小型467、軽818)。

・前年同月比▲9.0%

・6カ月連続のマイナス

<車種別>

・登録車: ▲5.4%(7カ月ぶりマイナス)

・軽乗用車: ▲12.9%(22カ月連続のマイナス)

(台・%)

	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
新車登録・届出	1,585	1,846	1,957	1,617	2,288	1,764
前年同月比	▲ 6.5	▲ 10.2	▲ 8.6	▲ 0.4	▲ 13.0	▲ 9.0

指標解説

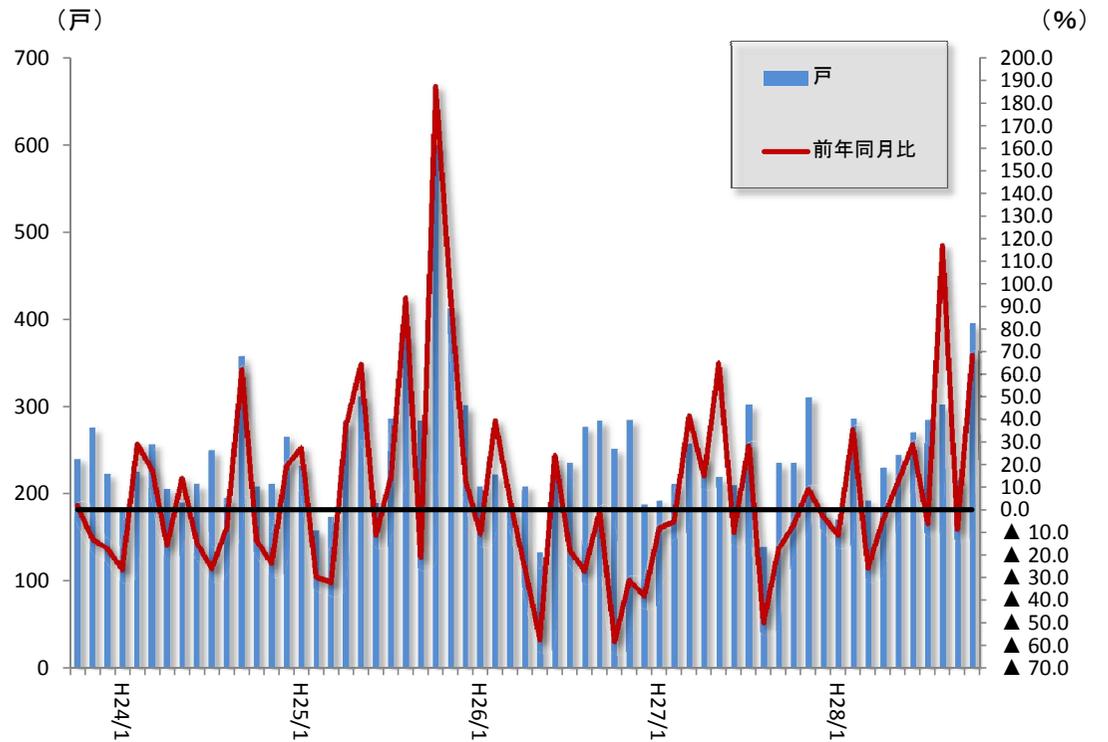
・普通乗用車(3ナンバー)、小型乗用車(5、7ナンバー)の登録台数と軽乗用車の届出台数を合計したもの。

・景気の悪化による、個人消費の落ち込みや消費マインドの委縮は高額商品である登録車(乗用車)の販売台数に反映される傾向がある。

・景気動向指数の「先行指標」の系列に採用されることが多い。

新設住宅着工戸数(10月)

持家、貸家、分譲住宅ともプラスとなった。



(国土交通省)

結果概要

<全体>

- ・396戸。前年同月比+68.5%。
- ・2カ月ぶりのプラス。

	(戸・%)					
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
着工戸数	245	271	285	302	216	396
前年同月比	11.9	29.0	▲ 5.6	117.3	▲ 8.1	68.5

<参考>

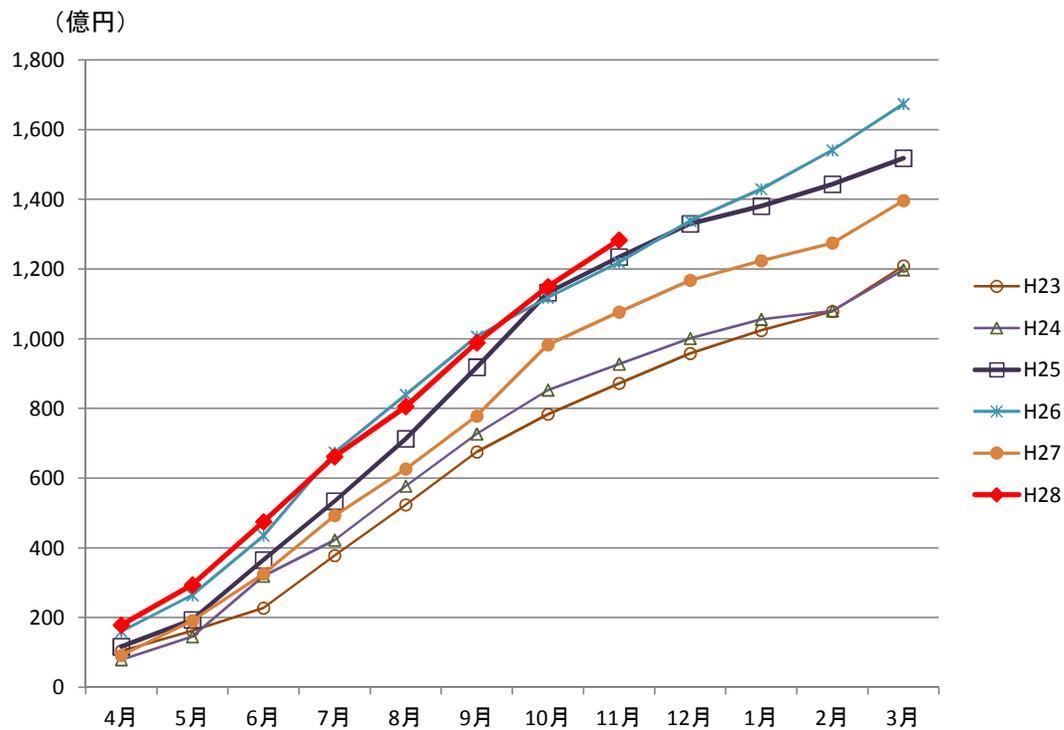
	(戸)					
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
着工戸数	2,770	2,832	2,662	3,658	2,755	2,722

指標解説

- ・床面積10m²以上の住宅(持ち家、貸家、給与住宅、分譲住宅)の着工数。
- ・住宅は設備や部品が多く、関連産業の裾野が広く、景気にも敏感に左右される。
- ・景気動向指数の「先行指標」の系列に採用されることが多い。

公共工事前払保証請負金額(11月)

単月では、国はマイナスだったものの、県、市町村はプラスとなった。累月では、国、県、市町村ともプラスとなった。



(西日本建設業保証(株)高知支店)

結果概要

<単月>

・134億円。前年同月比+42.8%。

・2か月ぶりのプラス。

<累計>

・1,283億円。前年同期比+19.2%

・8か月連続のプラス。

(億円・%)

	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10	H28/11
単月	181	187	143	183	161	134
前年同月比	34.6	11.9	7.2	20.7	▲21.4	42.8
累計	475	662	806	989	1,150	1,283
前年同月比	45.9	34.4	28.6	27.1	17.0	19.2

H24年度1,198億円 H25年度1,518億円 H26年度1,674億円
H27年度1,396億円

指標解説

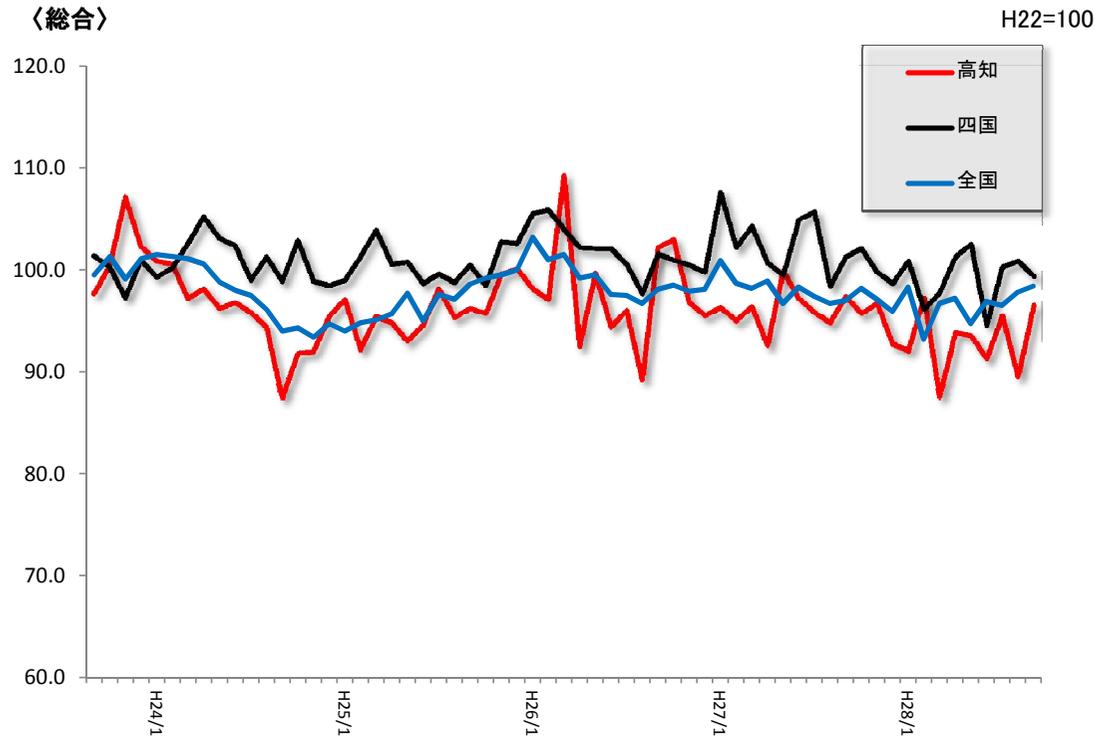
・西日本建設業保証(株)高知支店の保証により、前払金が支払われた公共工事の請負金額。

・高知県の公共工事に対する保証対象の請負金額のシェアは、70%程度と推定されている。

⑧公共工事

鉱工業生産指数(9月)

四国は前月比マイナスとなったものの、本県、全国は前月比プラスとなった。



(高知県統計課)

結果概要

- ・季節調整済指数は96.5。対前月比+7.8%。
- ・原指数は92.5。対前年同月比▲0.8%。

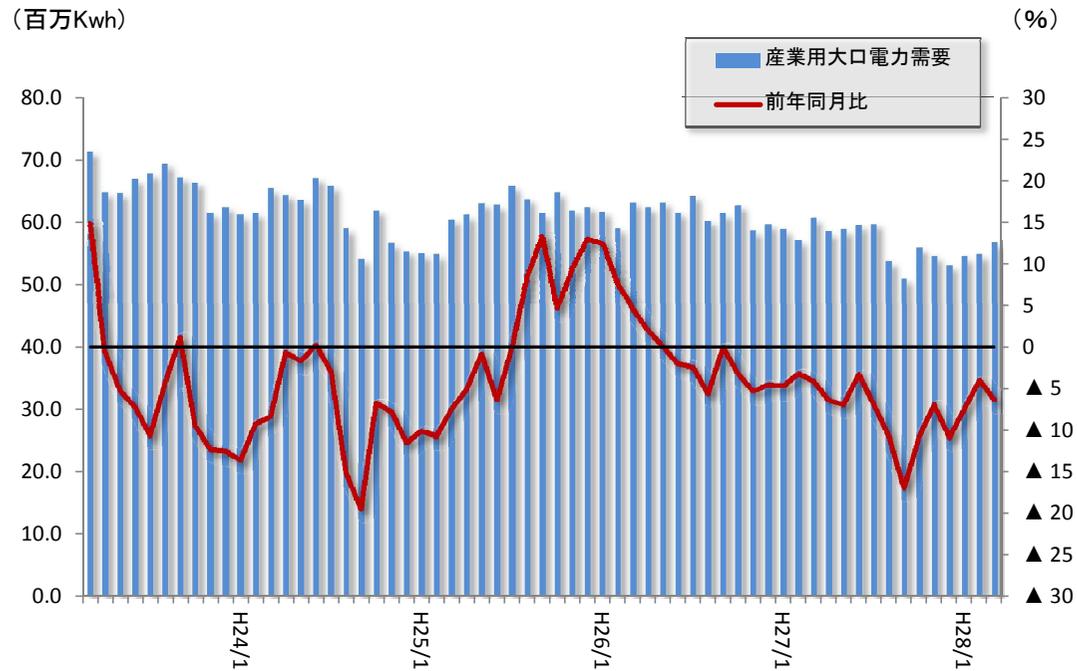
	(H22=100)					
	H28/4	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9
高知県	93.9	93.5	91.3	95.5	89.5	96.5
四国	101.3	102.5	94.6	100.3	100.9	99.4
全国	97.2	94.7	96.9	96.5	97.8	98.4

指標解説

- ・鉱業、製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。
- ・速報性があり、景況感をはかる指標としても利用されることがある。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

産業用大口電力需要(3月)

前年比ではマイナスとなったものの、前月比ではプラスとなった。



(四国電力高知支店)

結果概要

<全体>

- ・56.8百万kwh。前年同月比▲6.4%。
- ・対前月比プラス。

(百万kwh・%)

	H27/10	H27/11	H27/12	H28/1	H28/2	H28/3
大口電力	56.0	54.6	53.2	54.5	54.9	56.8
前年同月比	▲ 10.8	▲ 7.0	▲ 10.9	▲ 7.5	▲ 4.0	▲ 6.4

指標解説

・契約電力または、自家発電消費電力が500Kw以上の需要家(産業用に限る)に対するもので、主に工場などで使用される電力。

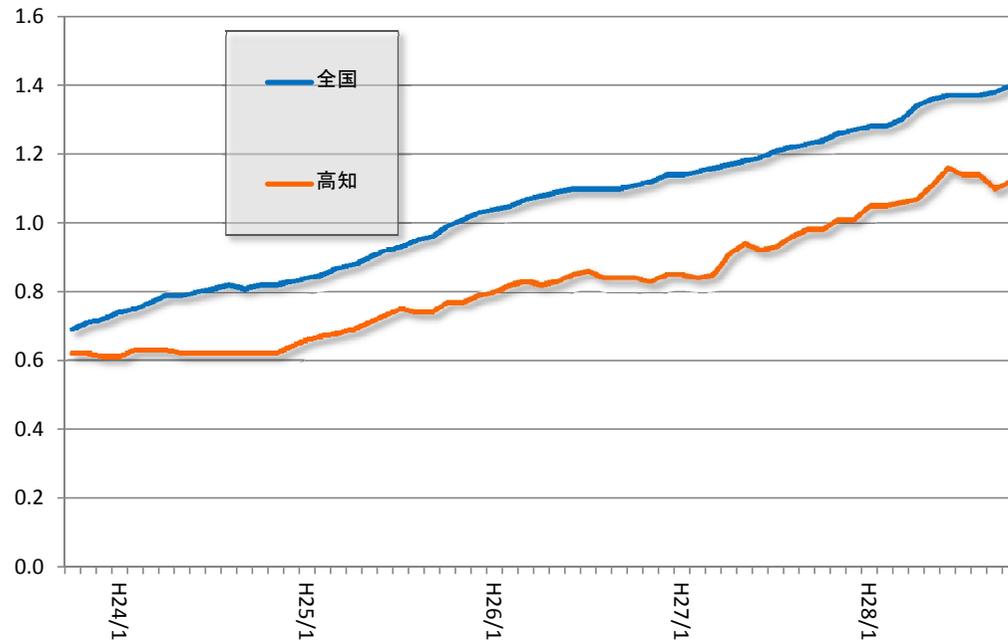
・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

※電力自由化に伴い、産業用大口電力需要のデータが公表されなくなったため、統計は3月までとなります。

有効求人倍率(10月)

本県は1.12倍(前月差+0.02ポイント)。全国は1.40倍(前月差+0.02ポイント)。

(倍)



(高知労働局)

結果概要

<全体>

- ・1.12倍。
- ・前月差+0.02ポイント。

(倍)

	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
高知県	1.11	1.16	1.14	1.14	1.10	1.12
全国	1.36	1.37	1.37	1.37	1.38	1.40

指標解説

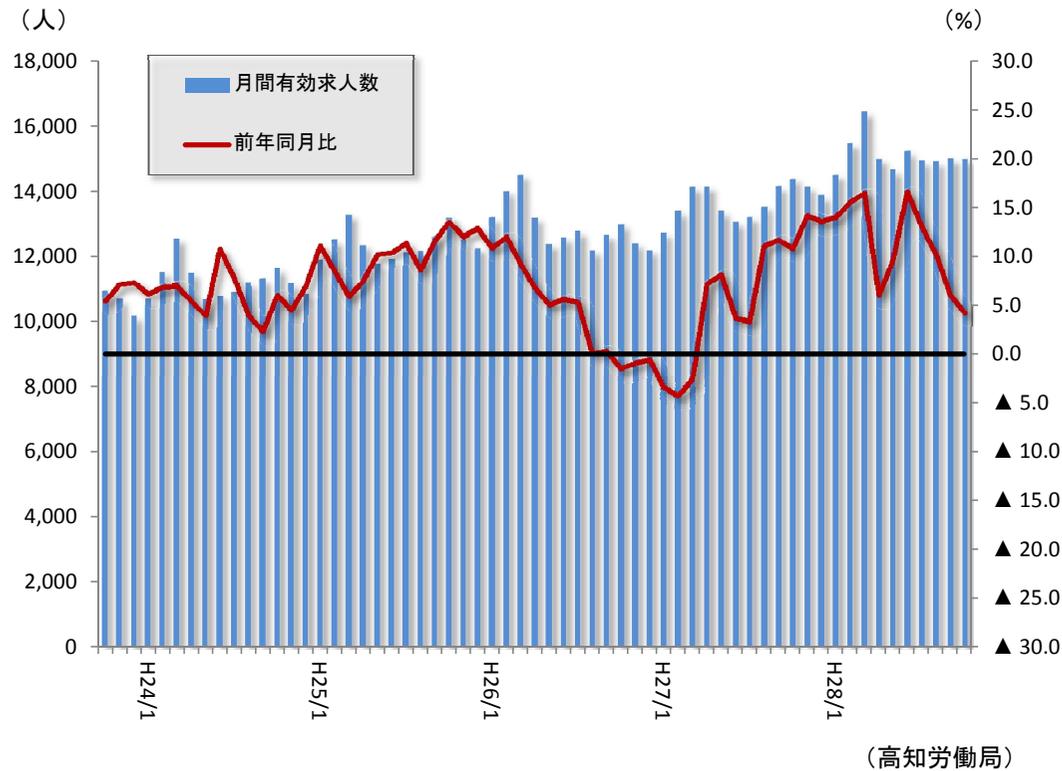
・前月から繰越された数に新規の人数を加えた有効求職者数に対する有効求人数の割合で、求職者1人当たり何件の求人があるかを示すもの。

- ・一般に倍率が上昇しているときは、景気がよくなっていると言われている。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されることが多い。

⑪求人倍率

月間有効求人数(10月)

19カ月連続のプラス



結果概要

<全体>

- ・14,999人。前年同月比+4.2%。
- ・19カ月連続のプラス。

	(人・%)					
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
有効求人数	14,672	15,223	14,940	14,926	15,012	14,999
前年同月比	9.6	16.6	13.0	10.2	6.0	4.2

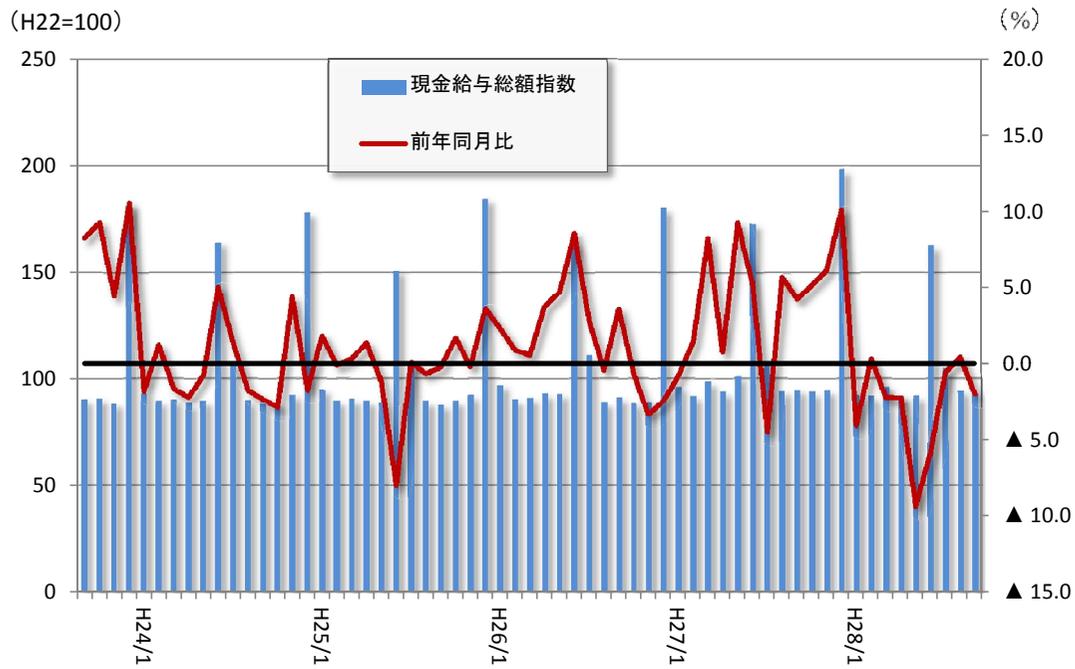
<参考>

	(人)					
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
有効求人数	115,758	129,533	137,813	152,748	153,683	170,347

指標解説

- ・公共職業安定所(ハローワーク)が扱う「前月から繰越された求人数」と当月の「新規求人数」の合計数。

現金給与総額指数(9月)



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

- ・93.4。前年同月比▲2.0%。
- ・2カ月ぶりのマイナス。

	(H22=100)					
	H28/4	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9
現金給与	91.9	92.2	162.6	105.3	94.8	93.4
前年同月比	▲ 2.2	▲ 9.3	▲ 5.8	▲ 0.6	0.4	▲ 2.0

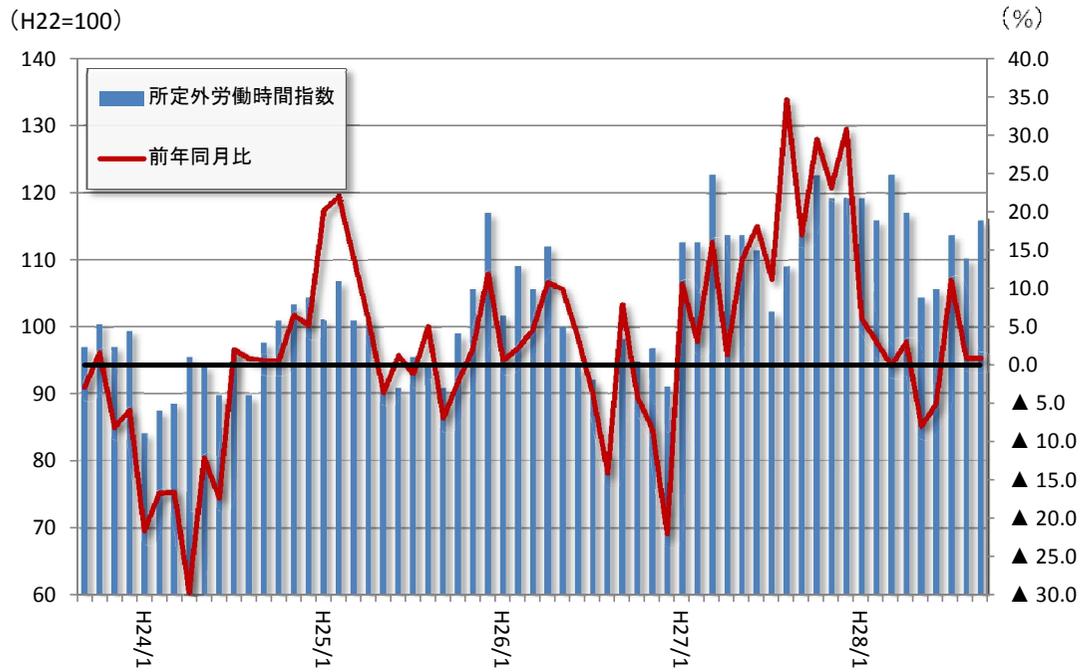
指標解説

・所得税、社会保険料、組合費等を差し引く前の総額。

※現金給与総額 = きまって支給する給与(所定内給与、時間外手当)
+ 特別に支払われた給与(ボーナス、精勤手当等)

・家計における消費の元手資金となる。

所定外労働時間指数(9月)



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

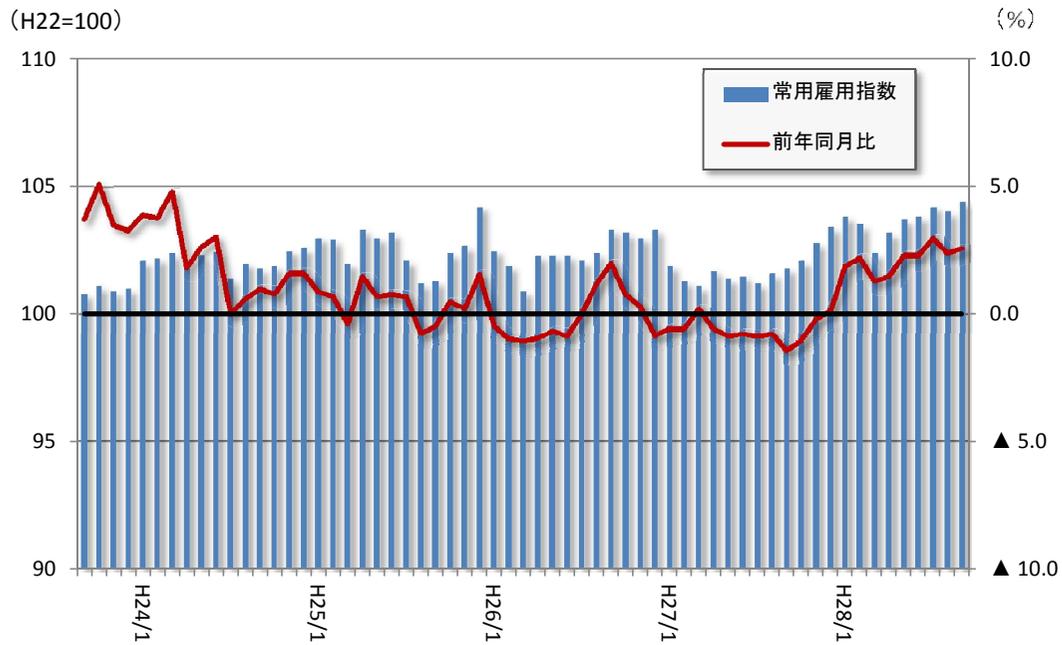
- ・115.9。前年同月比+1.0%。
- ・3か月連続のプラス。

	(H22=100)					
	H28/4	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9
所定外労働時間	117.0	104.5	105.7	113.6	110.2	115.9
前年同月比	3.0	▲ 8.0	▲ 5.1	11.0	1.0	1.0

指標解説

- ・就業規則で定められた時間を超過して勤務した時間。
- ・景気動向指数の「先行指数(製造業)」や「一致指数(全産業)」の系列に採用されることが多い。

常用雇用指数(9月)



結果概要

<全体>

- ・104.4。前年同月比+2.6%
- ・10カ月連続のプラス。

	(H22=100)					
	H28/4	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9
常用雇用	103.2	103.7	103.8	104.2	104.0	104.4
前年同月比	1.5	2.3	2.3	3.0	2.4	2.6

指標解説

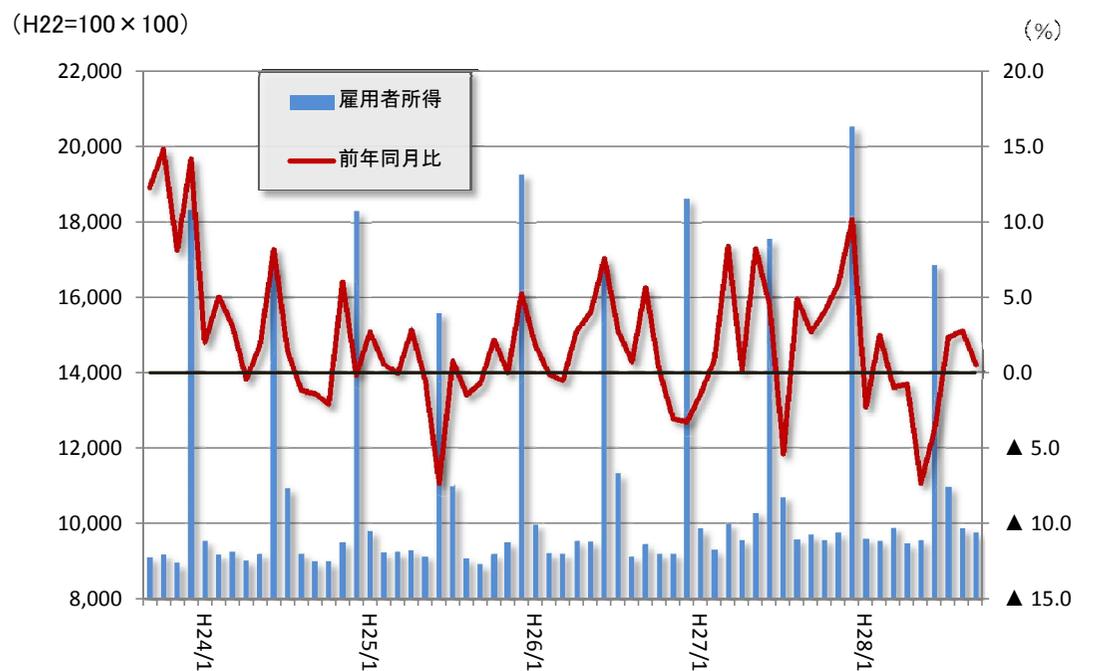
・「期間を定めていないか、1か月を超える期間を定めて雇われている人」または、「日々または1か月以内の期間を限って雇われており、前2か月にそれぞれ18日以上雇われた人」

・景気動向指数の「運行指数」の系列に採用されることが多い。

(高知県統計課)

⑮常用雇用

雇用者所得指数(9月)



(高知県統計課)

結果概要

<全体>

- ・9,751。前月同月比+0.5%。
- ・3か月連続のプラス。

(H22=100 × 100)

	H28/4	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9
雇用者所得	9,484	9,561	16,878	10,972	9,859	9,751
前年同月比	▲ 0.8	▲ 7.3	▲ 3.7	2.4	2.8	0.5

指標解説

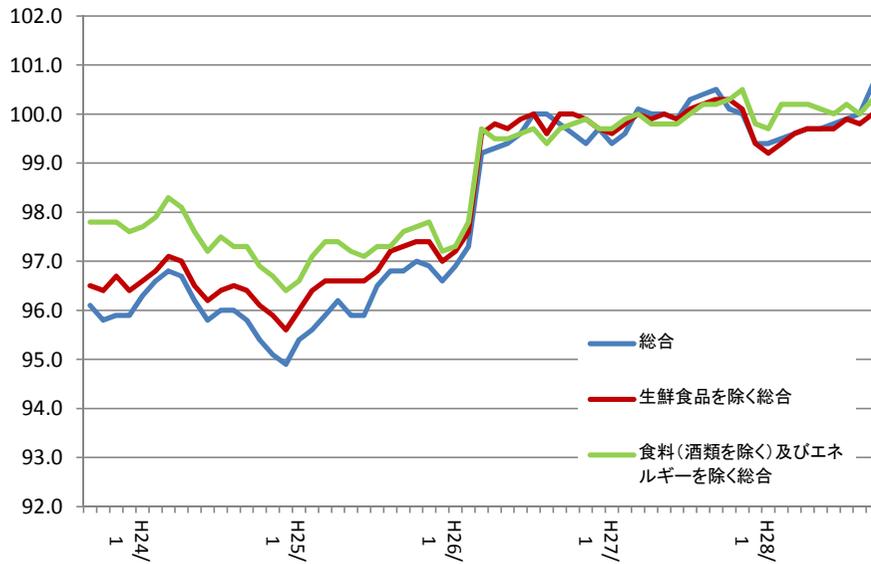
・現金給与総額指数と常用雇用指数の積で、県全体の雇用者所得の動きを把握する指標の1つである。

消費者物価指数(10月) 高知市

「生鮮食品を除く総合」はマイナスとなったものの、「総合」及び「食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合」はプラスとなった。

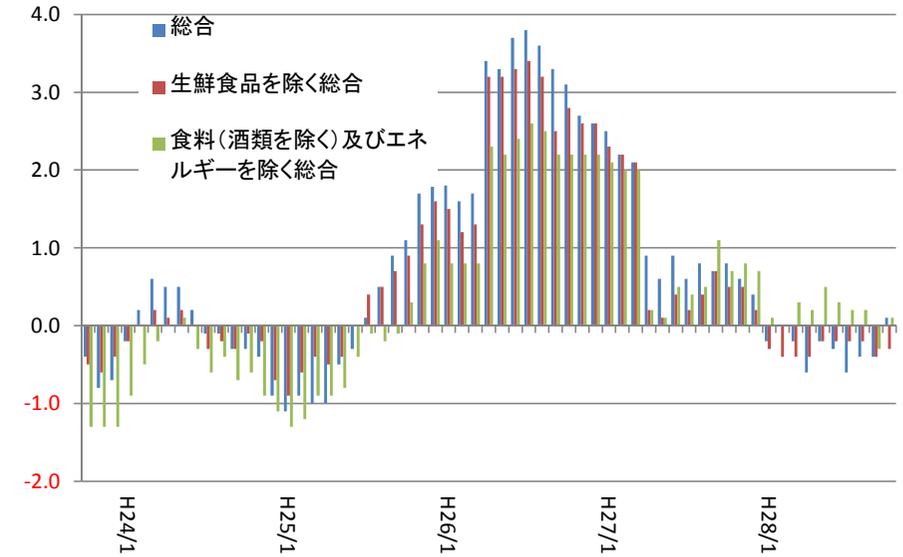
指数の推移

(H27=100)



前年同月比の推移

(%)



(高知県統計課)

結果概要

平成28年
(10月)

	指数	前年同月比
総合	100.6	0.1 (8カ月ぶりの上昇)
生鮮食品を除く総合	100.0	▲ 0.3 (10カ月連続の下落)
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	100.3	0.1 (2カ月ぶりの上昇)

指標解説

消費者物価指数

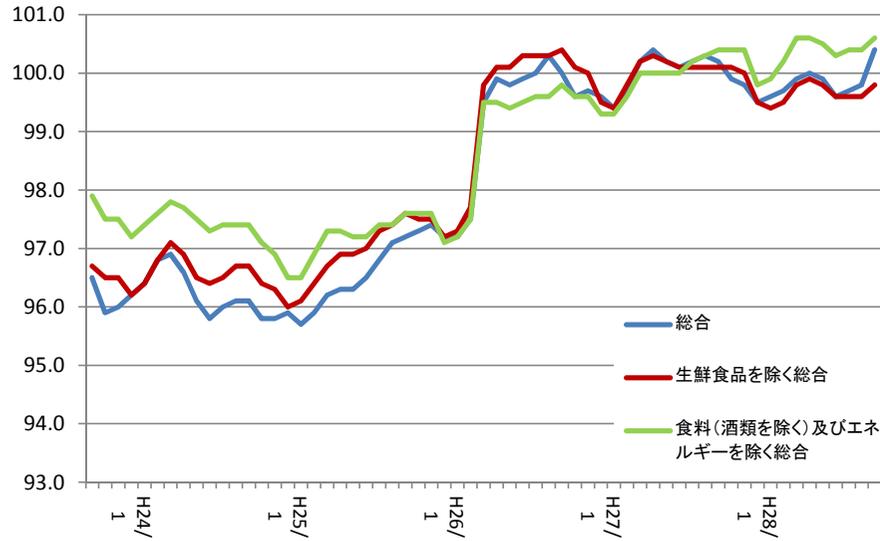
- ・総務省の小売物価統計調査をもとに作成される代表的な物価指数の1つ。
- ・消費者が購入する商品やサービス価格を総合した物価指数で、特に天候などの影響を受けやすい「生鮮食品を除く」部分が注目される。
- ・景気動向指数の「運行指数」の系列に採用されることが多い。
- ・平成28年7月分の公表において、指数計算の基準となる年(基準年)が平成22年から27年に改定された。これに伴い、平成21年1月分まで遡って指数が改定された。

消費者物価指数(10月) 全国

「生鮮食品を除く総合」はマイナスとなったものの、「総合」及び「食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合」はプラスとなった。

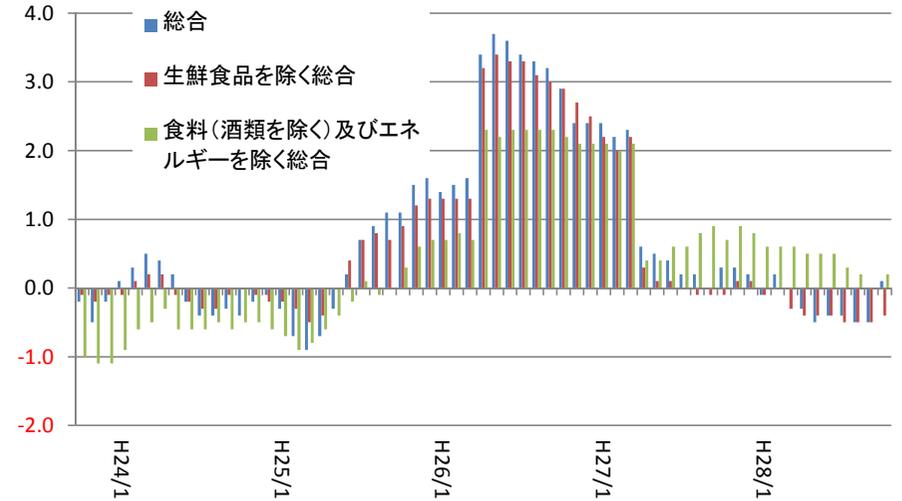
指数の推移

(H27=100)



前年同月比の推移

(%)



(総務省統計局)

結果概要

平成28年
(10月)

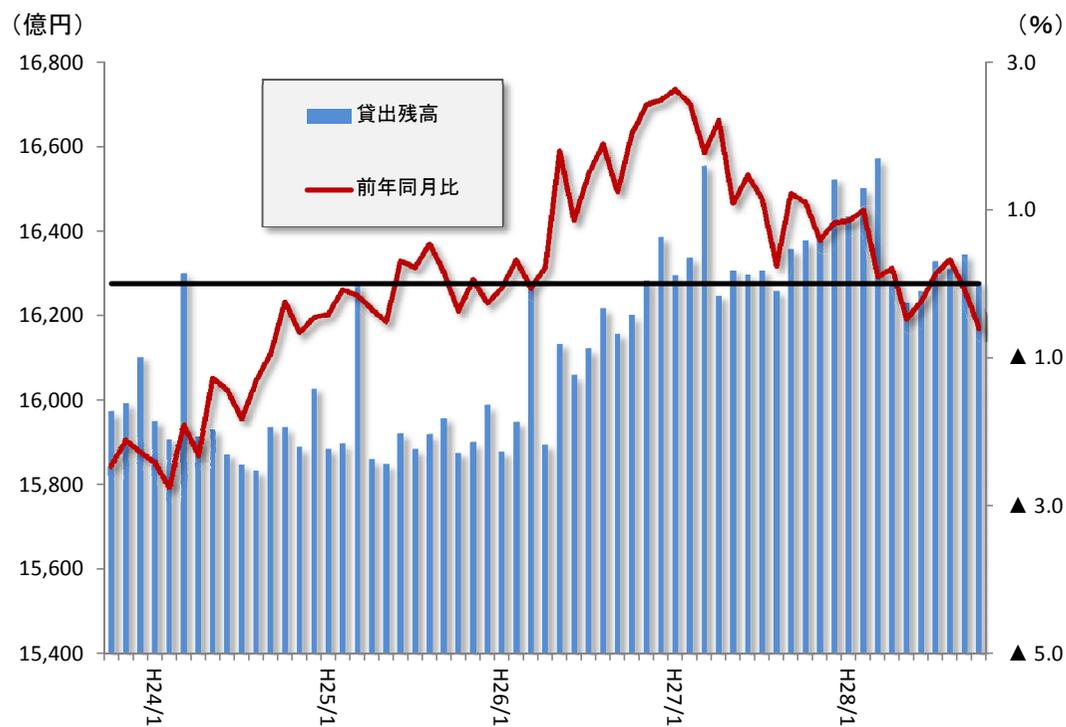
	指数	前年同月比
総合	100.4	0.1 (7カ月ぶりの上昇)
生鮮食品を除く総合	99.8	▲ 0.4 (8カ月連続の下落)
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	100.6	0.2 (2カ月ぶりの上昇)

指標解説

消費者物価指数

- ・総務省の小売物価統計調査をもとに作成される代表的な物価指数の1つ。
- ・消費者が購入する商品やサービス価格を総合した物価指数で、特に天候などの影響を受けやすい「生鮮食品を除く」部分が注目される。
- ・景気動向指数の「運行指数」の系列に採用されることが多い。
- ・平成28年7月分の公表において、指数計算の基準となる年(基準年)が平成22年から27年に改定された。これに伴い、平成21年1月分まで遡って指数が改定された。

国内銀行の県内貸出残高(10月)



結果概要

- ・1兆6,281億円。前年同月比▲0.6%。
- ・2カ月連続のマイナス。

	(億円・%)					
	H28/5	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10
貸出金	16,231	16,258	16,330	16,312	16,345	16,281
前年同月比	▲ 0.5	▲ 0.2	0.1	0.3	▲ 0.1	▲ 0.6

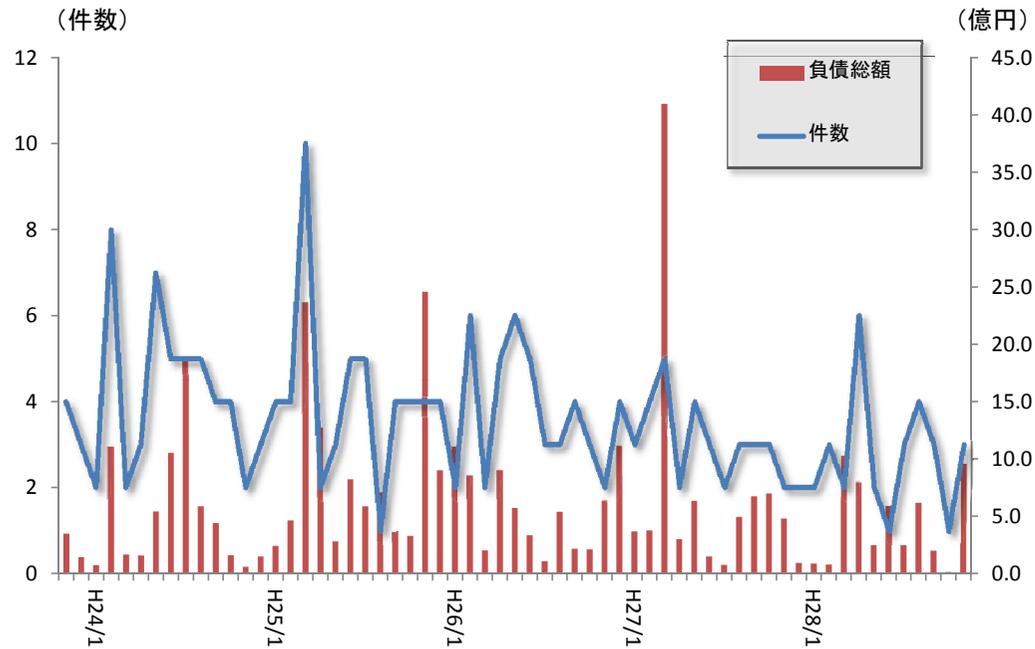
指標解説

- ・高知県内に店舗を置く国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)及び信用金庫、および信用組合の貸出金の合計。
- ・景気動向指数の「先行指数」の系列に採用されることが多い。

(日本銀行高知支店)

⑱貸出残高

企業倒産状況(11月)



(東京商工リサーチ高知支店)

結果概要

<11月>

- ・3件(製造業、金融・保険業、小売業各1件)。
- ・負債総額9億4,800万円。
前月比ベースの件数は2件増、
負債総額は9億3,600万円増(+7800.0%)。

<10月>

- ・1件(医療・介護従事者向けセミナー業1件)。
- ・負債総額1,200万円。
前月比ベースの件数は2件減、
負債総額は1億8,600万円減(▲93.9%)。

(件・億円)

	H28/6	H28/7	H28/8	H28/9	H28/10	H28/11
件数	1	3	4	3	1	3
負債総額	5.80	2.45	6.16	1.98	0.12	9.48

指標解説

- ・法的整理、任意整理の合計値(負債総額1千万円以上)。
- ・景気動向指数の「先行指数」の系列に採用されることが多い。